

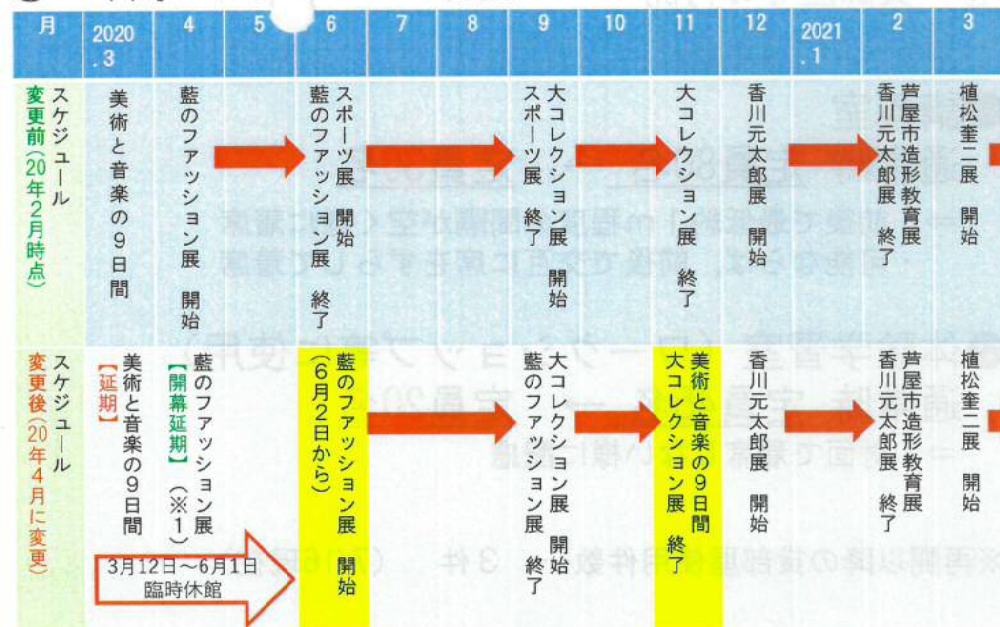
芦屋市立美術博物館

新型コロナウイルス 感染拡大防止対策

② 緊急事態宣言中の対応について

項目	内容
1 勤務体制変更 (総務1名、学芸員1名の出勤)	市役所と協議し、必要最低人数での勤務体系に変更
2 外出業務を停止	日程が差し迫る業務(展覧会準備ほか)を除き、外出を伴う業務を停止
3 イベントの中止・貸部屋等の停止	3・4・5月に開催予定のイベントを全て中止 貸部屋も停止(6月から再開)
4 SNSを利用した情報発信 (5月から)	閉館に伴い、SNSを利用した情報発信(所蔵資料の紹介など)を行う。(5月は毎日更新。6月以降は不定期。)
5 博物館実習生募集の延長	8月に開催の博物館実習における参加者(大学生)の募集締切を5月初頭→5月末に延長

① 年間スケジュールの変更



(※1) スポーツ展は【次年度以降】に延期 (緊急事態宣言による展覧会準備が困難な為)

③ 開館後(6月2日～)の対応について

項目	内容
1 勤務体制の通常化	勤務体制を通常時に戻す。外出を伴う業務(展覧会準備ほか)も、関西2府4県から解禁。
2 貸部屋等の再開	講義室などの貸部屋を再開。 但し、定員数の半数以下での使用条件を追加。 ※①
3 イベント開催について	6・7月の施設主催イベント開催は見送り。 8月下旬から10~20名規模の小規模イベントを開催予定。
4 博物館実習の実施	8月18~22日で実施。14名参加。 密集を避ける為、当初の実習日数削減、1日の参加人数削減で対応する。
館内(接客)に関する項目	
1 HPで「来館時の注意」情報公開	来館者へ感染拡大防止に関するお願いを公開 ※②
2 館入口・館内各所に注意文言	来館者へ館内における鑑賞のルールを周知 ※③
3 休憩スペースの撤去・縮小 図書コーナーの使用停止	近距離での会話防止の為、必要最低限の休憩スペースに縮小。不特定多数の人が触れる図書の開架を停止。 ※④
4 1日2回の消毒(手すり、ドアなど) ごみ箱の撤去	人が触る箇所のアルコール消毒 館内に設置していたごみ箱は全て撤去 ※⑤
5 検温の実施(7月以降)	器具導入後、入館者(業務で来館する人含む)・従業員に検温測定(芦屋市の規定値は37度以下) ※③

※① 貸部屋等の再開

●講義室

通常時 定員80名 → 定員30名

- ⇒ ・前後で最低約1m程度の間隔が空く様に着席
- ・可能ならば、前後で交互に席をずらして着席

●体験学習室（ワークショップ等を使用）

通常時 定員45名 → 定員20名

- ⇒ ・対面で着席しない様に配慮

※再開以降の貸部屋使用件数… 3件 (7/16現在)

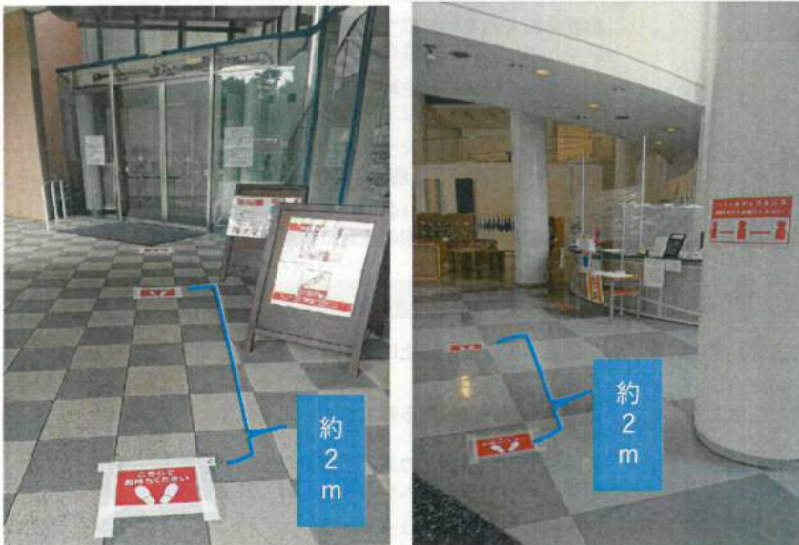
※②HPで「来館時の注意」情報公開



トップページに来館時の注意情報を表示

芦屋市ガイドライン、
芦屋市立美術博物館開館ガイドラインを基に、
来館者への注意文言を記載

※③ 館入口・館内各所に注意文言



入館列の間隔を空ける表示 (左)正面前・(右)受付

※③ 館入口・館内各所に注意文言

⑥ 検温の実施（非接触型）



検温器の設置 (7月から)
※非接触型



受付付近



受付の透明シート設置

※③ 館入口・館内各所に注意文言



便座の蓋を閉める注意喚起



洗面台にアルコール消毒の設置

※④ 休憩スペースの撤去・縮小
図書コーナーの使用停止



2階休憩スペースの閉鎖・図書コーナーの使用停止
※展示室内の休憩用のイスは、計4か所設置

※⑤ 1日2回の消毒(手すり、ドアなど)
ごみ箱の撤去



館内6か所で設置を行っていた
ゴミ箱は全て撤去